

PressRelease 2019/04

Directed by Ozawa Tsuyoshi

回遊型ミニギャラリー「ショーケース」

#013. 毛利 悠子 《 Moré Moré [Leaky]: Cabinet 》

開催のご案内

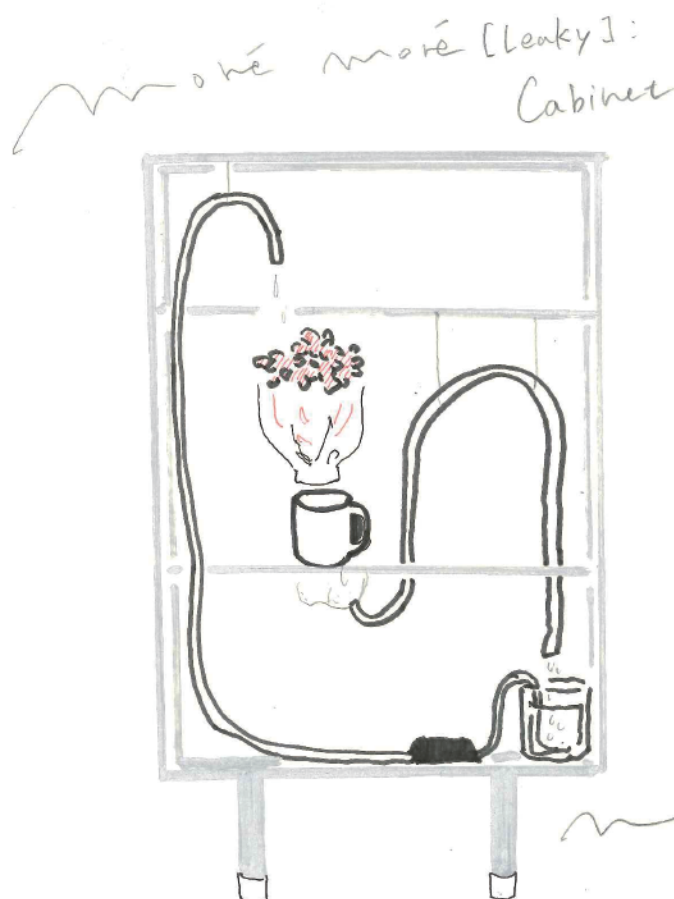
会期：2019.4.8. Mon — 26. Fri 10:00 — 18:00

会場：東京藝術大学取手校地 藝大食堂エントランス

茨城県取手市小文間 5000 東京藝術大学取手校地福利施設内

関連イベント：4.8. Mon 18:00-

アーティストトーク&チョコレートフォンデュ・パーティ 予約不要・会費制



食堂のテーブルで、水を、ソースを、味噌汁をこぼしてしまった……。そんな偶然の出来事を起点にして、即興的に作品にしようとおもいます。実際に水漏れを起こし、それに対処することでインスタレーションを構成。無事、漏れを抑え、水を循環させることで作品が成立します。

本展イメージドローイング ©Mori Yuko



Photo by Naoko Maeda

作家について

毛利 悠子 Mori Yuko

1980 年生まれ。美術家。

磁力や重力、光など、目に見えず触れられない力をセンシングするインスタレーションを制作。リヨン・ビエンナーレ（2017）、アジア・パシフィック・トライアニュアル（2018）など国内外における国際展に多数参加のほか、2018 年には、英国カムデン・アーツ・センター、および十和田市現代美術館にて個展を開催。現在、東京都現代美術館、水戸芸術館現代美術ギャラリー、ベネッセアートサイト直島などで展示中。東京芸術大学大学院美術研究科グローバルアートプラクティス専任講師。

ショーケースについて

東京藝術大学取手校地の学食で使われなくなった食品サンプルのディスプレイケースが「回遊型ミニギャラリー」に变身。2017 年 10 月の小沢剛による「ベジタブル・ウェポン」の展示を皮切りに、小沢剛セレクションによる若手アーティストの展示が月替りで行われています。普段は藝大食堂（*1）のエントランスに設置されており、時折旅に出ます。

東京藝術大学小沢剛研究室と取手アートプロジェクト《半農半芸》の共同プログラムです。



ショーケース #005 塩出麻美《透明な匣》

*1 藝大食堂

2017 年 10 月より東京藝術大学取手校地福利厚生施設が取手アートプロジェクト《半農半芸》運営による「藝大食堂」として始動したことから、「ショーケース」が誕生。現在地域内外に向けて開きながら、「食」や「表現」の多様性が集まっていくアーツ・センターとしてのんびりながら歩を進めている。藝大生や教員をつとめるアーティストの「食」と「実験的な活動」を支えながら、地域の方々の利用も広がっています。



藝大食堂統括ディレクター：

岩間賢（美術家・TAP 半農半芸ディレクター・愛知県立芸術大学美術学部准教授）

これまでの展示情報やイベント情報などは WEB から！：<http://geidaishokudo.com/>

オープン時間：ランチ 11:30-14:00、カフェ 10:00-18:00

定休日：土日祝と大学の休校日（夏季・冬季・春季長期休暇ほか学事歴に準ずる）



* 同展示に合わせて、藝大食堂ギャラリーでは 4/8 から 19 まで台湾人若手作家・丁子真氏による作品展示「HOMO SAPIENS」が開催されています

* イベントの詳細やこれまでの展示情報などは WEB からご覧いただくか、お問い合わせください。

[本件に関するお問い合わせ先]

広報用素材として、作家ドローイング、展示イメージ写真（過去展示）をご用意しています。ご希望の方はお問い合わせください。

○小沢剛

nasubi@ozawatsuyoshi.net

○特定非営利活動法人 取手アートプロジェクトオフィス [担当：羽原、瀧口]

tap-info@toride-ap.gr.jp / 0297-84-1874（火・金 13:00-17:00） / 090-4087-8139 [羽原]

 TORIDE ART PROJECT